



まだまだ暑い日が続きます。
水筒・タオルは必ず持ってきてみましょう。

川口市立岸川中学校 保健室 令和4年9月1日発行

長かった夏休みも終わり、2学期がスタートしました。皆さんは、猛暑が続いた夏休みをどのように過ごしましたか？部活動を頑張った人、勉強を頑張った人、習い事を頑張った人、たくさん遊んで過ごした人、新型コロナウイルスに感染した人、他にも生活リズムを崩して、体調が良くない人もいるのではないのでしょうか？

まだまだ暑い日が続きそうです。体の抵抗力を高めて、新型コロナウイルス感染症、熱中症の予防のためにも『早寝・早起き・朝ごはん』を実行して、毎日元気よく登校しましょう。

9月

保健行事



日程

9月8日(木) 眼科検診・発育測定

5組・1, 3年生

眼科検診【保健室】→(終わり次第 移動)→発育測定【男子：金工室】
→発育測定【女子：木工室】

2年生

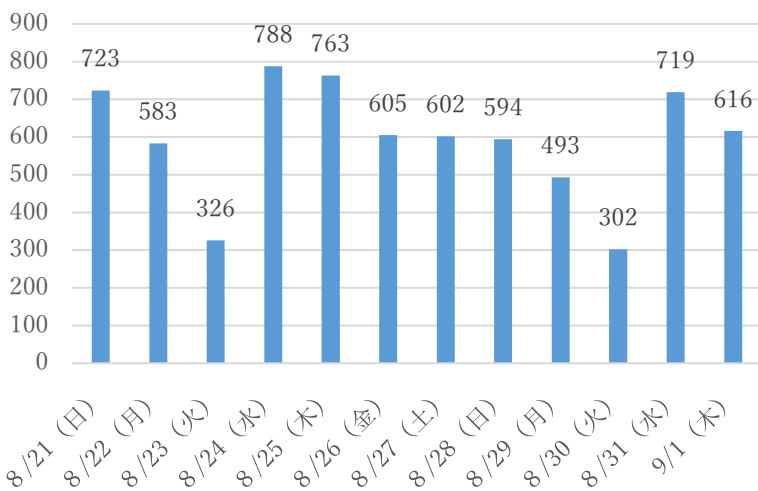
発育測定(昼休みから学習室で実施)→(教室で待機)(連絡が来たら移動)
→眼科検診【保健室】

※睡眠・朝食・運動・学習・メディアの使用など生活習慣調査も行います。



新型コロナウイルスの感染を防ぐために

川口市新型コロナウイルス感染者数



自分の健康は、自分で守る！
毎日、必ず実施しよう！



●登校前の健康観察

- ・本人・家族に、発熱や風邪症状があるときは、登校しないで自宅で経過観察する。
- ・教室に入る前に健康観察表を提出する

●手洗いの徹底

- ・登校時、トイレの後、移動教室の前後、給食前は、必ず石けんで手を洗う。

●換気の徹底

- ・教室は、常時、対角線状に窓をあける

8月下旬は減少傾向ですが、新学期が始まり、小学生～高校生の感染者が増えると予想されています。学校で感染を広げないために、1人1人が感染対策を行ってください。学校と家庭での相互の感染を防ぐためにも、保護者の方の、ご理解・ご協力をお願いいたします。



9月1日 防災の日



登下校中にグラグラと揺れて立ってられないような地震が起こりました。正しい行動はどれですか？

- ① 広い道路の中央に逃げる
- ② 近くの公園や駐車場に逃げる
- ③ 高い塀の下に逃げる
- ④ 塀や電線の下を避けて、その場で地面にしゃがみ込む
- ⑤ カバン、制服の上着、大きな教科書を広げて体を守る
- ⑥ 丈夫な建物や高い建物の中に逃げる



正解は ② ④ ⑤

地震が発生した時、車道やブロック塀のそば・建物の中は危険です。
 建物やブロック塀が崩れたり、電線が切れて落ちてくる可能性もあります。看板の下や自動販売機の前も危険です。
 広くて安全な場所に、体を小さくしてしゃがみ込み、頭や手足を守りましょう。

●学校から家までの通学路、いつも通る道で、危険な場所を確認しておきましょう。

【例】ひびが入っているブロック塀・落ちそう（外れそう）な看板・窓ガラスが割れた古い空き家 など

●「避難場所」がどこにあるかを調べておこう

岸川中学校・前川小学校・前川東小学校・

前川第2公園・くすのき公園・前四はなみずき公園・前川町ふれあい公園・前川第1～第7公園

などは『一とき避難場所』になっています。

詳しい情報は『防災本』『防災本（別冊）』
を見てください（保健室にもあります）

防災本は、本庁舎、各支所、川口駅前行政センター、公民館、防災課（鳩ヶ谷庁舎4階）、消防局、南・北消防署にて配布されています。



災害用伝言ダイヤルを知っていますか？

局番なしの「171」に電話をかけると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生できます。

防犯対策

「子ども110番の家（店）」を活用しよう

警察庁の調べによると、ひとりで出歩いている子どもや女性が、不審者の標的になりやすいことがわかっています。逆に、**同行者がいた場合は、声かけ・つきまとい・立ちふさがりといった迷惑行為に遭う可能性が低くなります。**

友達数人で登下校する、人の通りが少ない道を避ける、塾や習いごとで帰りが遅くなる時は家族と連絡をとり安全な帰宅方法で帰るなど、日頃から防犯の意識を高めることで、被害を防ぐことができます。

もし、不審な人に気づいたら、**中学生も、近くにある『子ども110番の家（店）』に助けを求めることができます。**

また、川口歯科医師会でも「社会貢献活動の一環」として、川口市教育委員会、川口警察署、武南警察署のご協力のもと「**子ども110番の歯科医院**」の制度を立ち上げています。知らない人に声をかけられたり、あとをつけられたときは、このマークがある歯科医院に駆け込んだり、状況を伝えて助けてもらいましょう。

